

広報ほんべつ

本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ

HONBETSU

2016

March
No.1049

3月

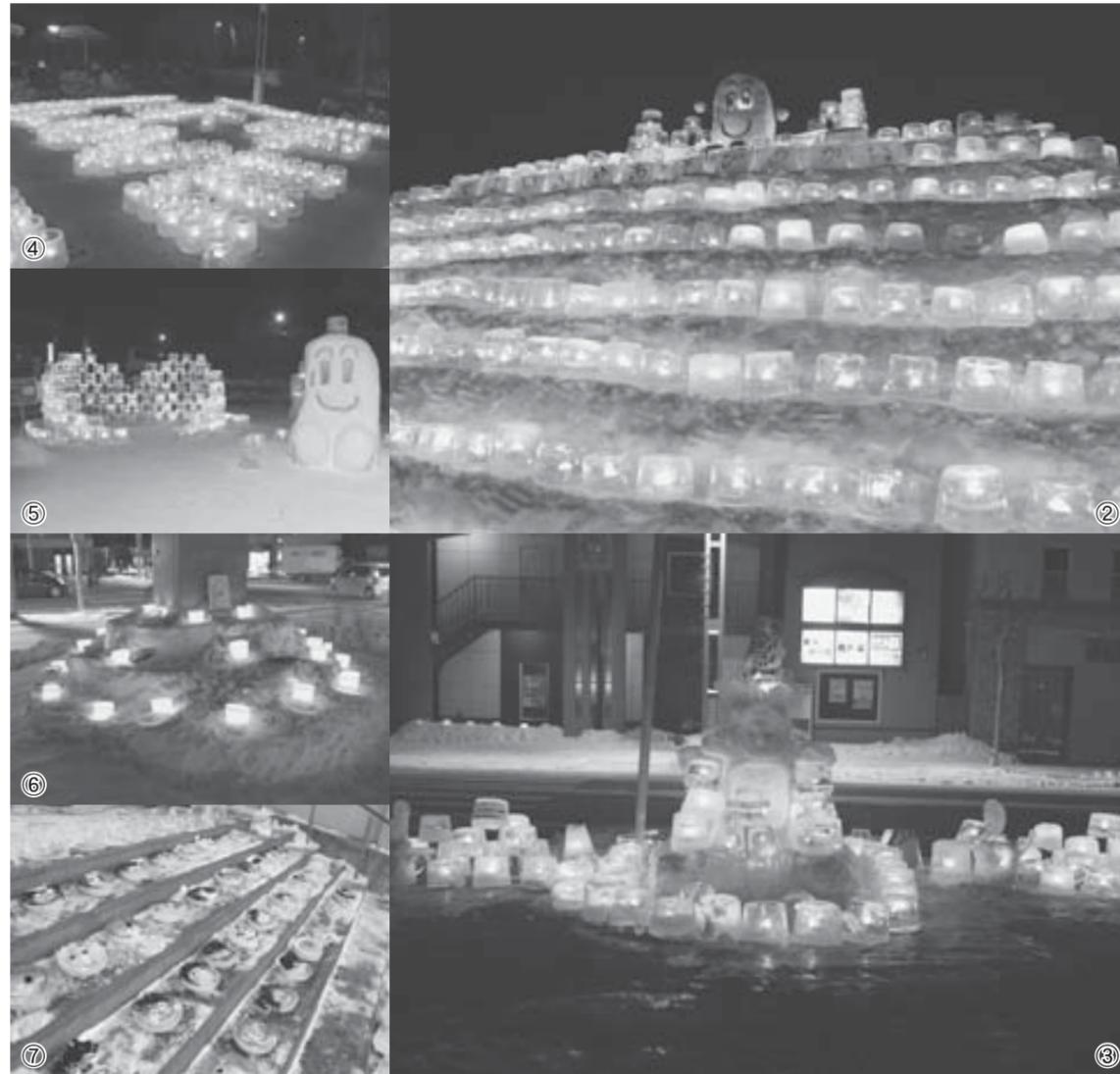
表紙

ほんべつ豆まかナイト“祈願！豆浴び！”
甲子園出場を願った本別高校野球部 櫻澤佳真主将

第12回ほんべつ雪あがりナイト&
ほんべつ豆まかナイト

第12回 ほんべつ 雪あかり ナイト

第12回ほんべつ雪あかりナイト（雪あかりナイト実行委員会主催）が今年もほんべつ豆まかナイトと同日の1月30日、道の駅「ステラ★ほんべつ」から銀河通り、大通りを中心に開催され、個人や団体が製作した約7000個のアイスキャンドルの灯りが訪れた多くの人を暖かく迎えました。



- ④ 本別カトリック幼稚園の園児による氷のお面とアイスキャンドル
- ⑤ 本別中央小学校児童製作の氷のお面がズラリ
- ⑥ 開会式であいさつする河合実行委員長
- ⑦ アイスキャンドルの点灯式
- ⑧ ジャンボ滑り台で笑顔の子供たちが夢中！雪中宝探し
- ⑨ 本別消防署前に作られた滑り台で大はしゃぎ

◆ キャンドル
コンテスト結果
最優秀賞Ⅱ ① 共栄わらわ会
優秀賞Ⅱ ② やよいふゆあそびの会
雪あかりナイト賞Ⅱ
③ フォトフアクトリー西村
特別賞Ⅱ ④ 本別中学校
⑤ 本別高校

◆ 元氣くん雪像
コンテスト結果
金賞Ⅱ 岩崎・宇佐見ファミリィ
銀賞Ⅱ 平田ファミリィ
銅賞Ⅱ 千葉ファミリィ



幻想的な世界に包まれ 冬のイベントを満喫

今年も「一町民、1アイスキャンドル」をテーマに開催された雪あかりナイト。午後3時45分から道の駅「ステラ★ほんべつ」の西側で行われた開会式では、河合篤史実行委員長が「温かい日があり目標には届きませんが、皆さんのボランティア、町民の輪で作りました。今日は午後8時頃が大変キレイな時間帯だと思いますので、ぜひゆっくり遊んでいってください」とあいさつ。続いて本別中央小学校1・2年生8人による点灯の合図でイベントがスタートしました。

会場内では、日暮れとともにろうそくの灯りで商店街が幻想的な世界に包まれる中、本別建築士会製作のジャンボ滑り台や雪中宝探しを楽しむ人、町内の飲食店が提供する温かい食べ物を買求める人でにぎわうなど、思い思いに冬のイベントを満喫しました。





- ① 約500kgの豆が会場内に乱れ飛んだ「激！豆まき！」
- ② 今年も商工会青年部員の夫人たちが鬼嫁として登場
- ③ 豆まきの最後には登場した鬼たちが集合し会場内は最高潮に
- ④ 重さクイズ「お題の重さは豆何粒!？」
- ⑤ イベントの最後に行われたカラフルもちまき
- ⑥ 白熱した取組を繰り広げる、雪上大豆撲本別場所
- ⑦ 台湾から来た旅行者も豆浴び！で祈願
- ⑧ 雪あかりナイトと合同で行われた開会式でありさつする砂原青年部長
- ⑨ オープニングを飾った義経太鼓保存会による太鼓演奏
- ⑩ 成功を願って使用する本別産大豆を祈禱
- ⑪ 大盛況の豆食ベナイトブース
- ⑫ 豆まき終了後の会場。大量の大豆と紙袋が散乱していました



本別町商工会青年部（砂原剛部長）が中心となり企画運営し、今年で2回目を迎えたほんべつ豆まかナイト（同商工会主催）。津村会館を主会場に本別産大豆800kgを使った豆のまちの魅力を発信する多彩なイベントが展開され、訪れた多くの人たちが、寒さを吹き飛ばし本別の夜を楽しみました。



約500kgの豆まき 熱気の渦に包まれる！

午後4時の花火の台図とともに津村会館前では、義経太鼓保存会の迫力ある太鼓演奏で今年の豆まかナイトがスタートしました。引き続き、イベント成功の願いを込めて豆の祈禱が行われ、重さクイズやふかふかの雪の上で行う相撲大会、豆浴びなど、多彩な催しが次々と繰り広げられました。

同会館内で行われたメインイベントとなる「激！豆まき！」には、町内外から訪れた約200人が参加。総量約500kgの本別産大豆を手に暗闇の中から現れる鬼たちへ力いっぱい投げ、会場内は熱気の渦に包まれ、終始大歓声が沸き起こっていました。





平成28年4月1日から 十勝ひとつの広域消防

十勝管内の19市町村全ての消防署が平成28年
十勝ひとつの「とかち広域消防局」としてス

がいよいよスタートします!

4月1日から、各消防署で行っている業務を一本化し、
スタートします。



Q 本別町から離れた場所で119番通報を受け付けして、出勤が遅くならないの?

A 遅くなることはありません。

119番通報の受け付けを行う「指令センター」では、備える高度な機能を活用し、これまでよりも場所の特定や出勤命令が早くなり、出勤中の救急車・消防車に災害現場へ最適ルートなどの詳細情報を送ることで、今まで以上に早い現場到着・活動の開始が可能になります。

Q その他に変わることは?

A 建物等の火災予防に関する基準が統一的に整備されます。

Q これまでと変わらないところはありますか?

A 本別町の消防体制や消防署と消防団の連携はこれまでと変わりありません。

◇消防署の場所や車両の配置などは変わらず、町の消防体制は保たれます。
◇広域化により消防団は町の組織となりますが、消防署との連携は変わらず維持され、これまで通り地域に密着した形で火災や災害などに対応していきます。

お願い

十勝の全市町村の119番
通報を指令センター一か所で
受け付けますので、より早く
場所を特定するため、場所を
告げるときは市町村名から伝
えてください。



Q 何が変わりますか?

A 主に変わるの次の2つです。

① 119番通報の受け付け先が
帯広の指令センターに

これまで市町村ごとに地元消防署で
受け付けていましたが、今後は十勝管内
全ての119番通報を帯広市内に配置す
る「指令センター」で一括して受け付け
します。

② 最も近い消防署から現場へ
市町村の境界に関係なく、最も近い消
防署から現場へ出勤します。

★119番通報受け付けの切り替え時期★

119番通報の指令センターへの切り替えは、平成28年4月1日から1週間程度で市町村ごとに順次実施され、本別町については、4月5日を予定しています。切り替え前の通報は、今まで通り本別消防署で受け付けしますので、出勤に影響はありません。

災害案内番号の変更について

災害が発生し消防車等が出動した際、現場等をお知らせする自動音声案内の問い合わせ電話番号が、4月1日から下記の番号に変更となります。

近年、119番や加入電話にて問い合わせをする人もいますが、災害対応のためお控えいただくようご協力をお願いします。

■災害案内番号 ☎0180-99-1198

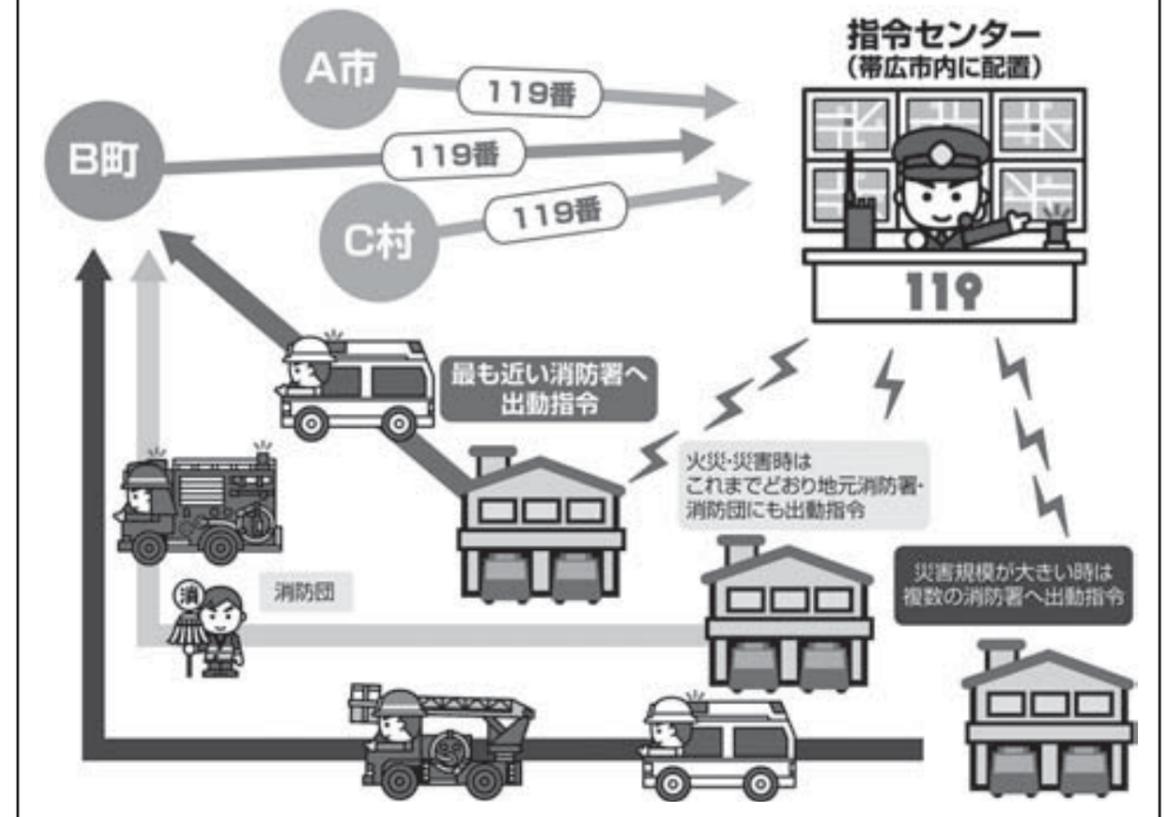
※IP電話の一部では災害案内番号は利用できません。
その場合、携帯電話等でお掛け直してください



問い合わせ

- 平成28年3月31日まで
本別消防署 ☎22-2007
とかち広域消防事務組合広域消防準備室 ☎0155-65-4199
- 平成28年4月1日以降
本別消防署 または とかち広域消防局 ☎0155-26-0119

イメージ図（通報から出勤、現場到着まで）



マイナンバーカードの申請と交付のしくみ案内

マイナンバーカード（個人番号カード）は、プラスチック製のICカードで、カード面に氏名、住所、生年月日、性別、マイナンバー（個人番号）と本人の顔写真等が表示されます。本人確認のための身分証明書として利用できるほか、自治体サービス、e-Tax等の電子証明書を利用した電子申請等にもご利用いただけます。

マイナンバーカードの見本



★マイナンバーカードの申請方法

- **マイナンバーカードの取得は希望する人のみです**
- **郵送で申請する場合**
マイナンバーカードの申請書にご本人の顔写真を貼り、通知カードに同封されていた返信用封筒に入れて郵便ポストへ投函してください（送付先は地方公共団体情報システム機構）。
- **オンラインで申請する場合**
交付申請用のWEBサイトにアクセスし、顔写真データを添付して送信してください。

■マイナンバーカードの交付方法

- **本人が来庁する場合**
通知カード（返納が必要です）
交付通知書（ハガキ）
本人確認書類（運転免許証、パスポート等）
※官公署発行の顔写真身分証明書を所持していない人は保険証、年金手帳、学生証など2点で本人確認をさせていただきます
・住民基本台帳カード（お持ちの人のみ返納が必要です）
- **代理人が来庁する場合**
ご本人が病気、身体の障がいその他やむを得ない理由により、来庁が難しい場合に限り、代理人にカードの受け取りを委任できます。
通知カード（返納が必要です）
交付通知書（ハガキ）
ご本人の本人確認書類（原本）
代理人の本人確認書類（原本）
代理権者の確認書類
※法定代理人の場合：戸籍謄本またはその資格を証する書類

暗証番号の設定について

- 受け取る際、暗証番号の設定が必要になりますので、あらかじめご確認ください。
- ① 署名用電子証明書
 - ② 利用者証明書用電子証明書
 - ③ 住民基本台帳事務用
 - ④ 券面事項入力補助用
- ※②、③、④は同じ番号を設定できます

本別町居住支援協議会

設立総会



高齢者や障がい者、低所得者たちの住宅確保のため、民間賃貸住宅への円滑な入居を支援する本別町居住支援協議会の設立総会が2月15日、北海道や町関係機関など約50人が出席し総合ケアセンターで開かれました。

安心してずっと住み続けられる環境整備へ

この協議会は、住宅セーフティネット法（住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律）に基づき、高齢者等の住まい確保を支援することが目的で、全国の町村および全道の市町村のなかでも単独で設立するのは初めて。町をはじめ、本別建設業協会などの不動産関係団体や町社会福祉協議会等の居住支援関係団体など計8団体で構成しています。高橋正夫町長は「安心して本別にずっと住み続けられる環境整備を進めていくため、皆様のご協力をお願いします」とあいさつ。役員選任で会長には本別建設業協会鹿島豊隆事務局長が選ばれました。

活動内容では、町社会福祉協議会の「あんしんサポートセンター」と町内不動産事業者等の連携により、相談体制の構築や入居者の金銭管理および遺品・家財整理等の対策も含め検討・実施するほか、空き家バンクシステムの再構築など空き家の適正管理、有効活用に取り組んでいきます。

同協議会では、年度内の3月までに2回の会議を開催し、管理不全が原因で周囲に著しい影響を及ぼしている特定空き家等の対策に向け、認定基準や本別町空き家対策計画の策定を行っていきます。

●本別町居住支援協議会の構成団体等

構成団体	団体（事業所）名
不動産関係団体	本別建設業協会、本別建築士会、本別金融協会、平田不動産連絡所
居住支援関係団体	本別町社会福祉協議会、本別町自治会連合会、本別ひまわり基金法律事務所
行政（◎事務局）	本別町
オブザーバー	北海道建設部住宅局建築指導課、一般社団法人高齢者住宅財団 一般社団法人全国住宅産業協会、一般社団法人家財整理相談窓口 一般財団法人日本不動産研究所、株式会社ゼンリン旭川営業所

問い合わせ

- 住民課戸籍年金担当 ☎22-8128
- マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178（無料）
- ・平日 午前9時30分～午後10時
- ・土日祝 午前9時30分～午後5時30分（年末年始12月29日～1月3日を除く）

Information

住民総参加型スポーツイベント

CHALLENGEDAY

平成28年度も開催決定。昨年記録した住民参加率67.1%突破を目指して頑張らしましょう！

とき 平成28年5月25日(水) 午前0時～午後9時

ところ 町内ならどこでもOK

対象 子どもから大人まで



チャレンジデーとは？

毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている住民総参加型のスポーツイベント。この日は、人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して運動やスポーツをした「住民参加率」を対戦相手と競い合うものです。敗れた場合は、相手自治体の旗を庁舎メインポールに1週間掲揚し相手の健闘をたたえるユニークなルールが特徴です。

チャレンジデー2016
オフィシャルスポンサー
募集中！

問い合わせ 実行委員会事務局（町体育館内スポーツ担当） ☎22-2331



私たち4月から1年生

平成28年度新入学児童名簿（学校別50音順）



平成27年度 勇足小学校入学式

町教育委員会では、今年4月に小学校へ入学する児童の名簿を作成し1月末に保護者宛に就学通知書を送付しています。今年の新1年生は、平成21年4月2日から平成22年4月1日までに生まれた児童で、本別中央小学校28人、勇足小学校8人、仙美里小学校2人の合わせて38人です。該当する人で名簿から漏れていたたり、就学通知書が届いていない人がいましたら、早めに教育委員会管理課学校教育担当（☎2212331）にご連絡ください。

※個人情報保護により保護者から了解を得た対象児童のみ掲載しています

本別中央小学校（28人）

- | | | | | | | |
|----|----|----|----|-----|----|----|
| 河野 | 川崎 | 神野 | 笠原 | 大河内 | 遠藤 | 井上 |
| 野 | 綾 | 由 | 唯 | 唯 | 春 | 亜 |
| 葵 | 平 | 衣 | 楼 | 衣 | 馬 | 咲 |
| 島 | 佐 | 齊 | 今 | 小 | 楠 | 木 |
| 田 | 藤 | 藤 | 野 | 林 | 元 | 下 |
| 莉 | 希 | 悠 | 愛 | 彩 | 僚 | |
| 奈 | 夢 | 真 | 理 | 乃 | 真 | 光 |
| 藤 | 原 | 濱 | 野 | 野 | 浪 | 谷 |
| 川 | 名 | 中 | 口 | 江 | 優 | 鈴 |
| 悠 | 悠 | 瑛 | 一 | 真 | 優 | 木 |
| 雅 | 稀 | 太 | 諒 | 翔 | 香 | 蓮 |
| | | 山 | 山 | 村 | 宮 | 前 |
| | | 根 | 下 | 中 | 口 | 出 |
| | | 圭 | 仁 | 月 | 友 | 兼 |
| | | 之 | 来 | 佐 | 佑 | 伸 |
| | | 輔 | | 人 | | 月 |



（2月23日現在）

仙美里小学校（2人）

- | | |
|---|-----|
| 林 | 大和田 |
| 空 | 敬 |
| 聖 | 也 |

勇足小学校（8人）

- | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 山 | 山 | 林 | 富 | 倉 | 小 | 上 | 井 |
| 下 | 下 | 遙 | 川 | 崎 | 川 | 田 | 原 |
| 祥 | 稀 | 真 | 孝 | 笑 | 晴 | 志 | 優 |
| 知 | 実 | 真 | 太 | み | 基 | 保 | 樹 |
| | 花 | | 朗 | 歌 | | | 菜 |

国民年金

ご存知ですか？
国民年金の
任意加入制度

国民年金の任意加入制度は、年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付期間が40年間に満たない場合や、保険料の納付期間と免除期間を合わせても老齢基礎年金の受給資格期間（25年）に満たない人などが、60歳以降でも国民年金に加入できる制度です。

★任意加入対象および加入期間

1. 年金額を満額にしたい人
60歳～65歳まで
2. 受給資格期間を満たしていない人
60歳～70歳まで
3. 外国に居住するまたはしている人
20歳～65歳まで



その167

●加入の手続き

任意加入するには手続きが必要で、60歳到達日（誕生日の前日）から行うことができます。外国に居住するまたはしている人の任意加入については、要件などがありますのでご相談ください。

●手続き場所

役場住民課戸籍年金担当

●手続きに必要なもの

年金手帳または基礎年金番号通知書、口座振替用の通帳（保険料の納付は原則口座振替となります）、通帳の届出印

※保険料は手続きを行ったその月分から納められます。手続きが遅れた場合は、さかのぼって納めることはできませんのでご注意ください。

任意加入している人は、将来受け取る年金額を増やすことができます。加年金の保険料も納められますので、希望する場合は手続きの際に申し出てください。

日本年金機構のホームページは
<http://www.nenkin.go.jp/index.html>

詳しくは
住民課戸籍年金担当へ
☎22-8128

HELLO 本別中央小学校

学校教育目標
 自らを高めようとする子ども
 考える子
 助け合う子
 がんばる子

今年度、全校児童238人でスタートしました本別中央小学校もいよいよよまよめの時期を迎えています。3月には43人の6年生が卒業し、4月にはまた新1年生を迎えます。児童数は年々減少傾向にあります。いつの時代も子供たちが安心して元気に通える学校を目指し、家庭・地域と連携して教育活動に取り組んでいきます。

学習発表会

10月18日(日)たくさんの地域・保護者の方にご来校いただき、元気いっぱいに学習発表会を実施しました。



今年の学習発表会のテーマ、「キズナ～輝く笑顔の花を舞台に咲かせよう～」のもと、全校児童が全力で取り組みました。1年生から6年生までそれぞれが互いに力を合わせ、キズナの大切さを学んだ一日でした。

子どもまつり

11月20日(金)児童会が中心となって企画し、幼稚園・保育所の子供たち、地域・保護者の皆様を招いて実施しました。



児童会で実行委員会を組織し、子供たちが主体的に取り組んだ「子どもまつり」です。幼稚園や保育所の子供たちも楽しめるようさまざまなお店を企画し、大成功の内に終えることができました。

幼・保・小連携事業

中央小学校では、年間を通じて校区の幼稚園、保育所と連携した取り組みを進めてきました。



次年度本校に入学する年長の子供たちと1年生が、授業や給食で交流しました。1年生の児童もお兄さんお姉さんの顔になり、手の洗い方や牛乳パックの使い方を優しく指導していました。

みんなで守ろう本別町



本別消防団では、消防団員を募集しています。
 あなたが育った町、暮らす町、働く町。この町の安心・安全の守り手として消防団への入団を心からお待ちしております。

消防団員 募集中!

あなたの力で
救われるひとがいる

消防団員のやりがいは、地域に暮らす自分自身が地域のために働き、身近な人の役に立てること。そして、年齢も職業もさまざまな仲間と出会い人としても大きく成長していけることにある。

- 募集人員** 若干名
- 応募資格** 本別町内全域に居住する満18歳以上の健康な人、消防防災活動・ボランティア活動に興味のある人
- 活動内容** 火災等災害出動・定期訓練・火災予防運動等
- 処遇等** 各種出動手当・公務災害補償・制服等被服貸与等
- 応募方法** 消防団入団希望の人は、お近くの消防団員または本別消防署(消防課消防係) ☎22-2007にご連絡ください



雪上のレクで熱戦 26

少年少女冬のレクリエーションの集いが2月6日、河川運動公園芝生広場で行われました。あかげら少年団後期第3回に合わせて実施されたこの集いには、同少年団の14人のほか、一般の小学生10人が参加。町スポーツ推進委員10人の協力のもと、子供たちは3チームに分かれて雪上でのラグビーボールリレーや二人三脚、スノーフラッグなどの5種目で得点を競い、最後は雪中宝探しで全身雪まみれになりながら、元気いっぱい体を動かしました。



鉄道の歴史に聞き入る 130

歴史民俗資料館企画展「ほんべつ鉄道物語」関連の講演会が1月30日、浦幌町立博物館の学芸員である持田誠さんを講師に迎え、同資料館で行われました。持田さんは、「十勝の鉄道史と鉄道遺産～池北線を中心に～」をテーマに、日本や北海道、十勝の鉄道開業の歴史のほか、鉄道の役割や線路の成り立ちなど、スライドを使いながら説明。同資料館で展示中のふるさと銀河線の資料についても解説し、「時刻表や写真はもちろん、鉄道で働く人の日記など貴重な資料を読み解くことで、鉄道とともにその町の人がどう暮らしていたかを知ることができるでしょう」と語り、14人の参加者が熱心に耳を傾けました。



農業塾が開校 127

町営農指導対策協議会（会長＝高橋正夫町長）主催の本別町農業塾が1月27日、農業後継者や農業関係者など約20人が参加し中央公民館で開催されました。1回目の今回は、北海道農政事務所帯広支局の佐藤勉総括農政業務管理官と柴田芳伸総括農政推進官を講師に講演が行われ、安定的な農業経営のため国が行う経営所得安定対策等の概要や農林水産省の平成28年度予算の骨子などについて説明。「国などの交付金や補助金を有効活用して農業経営を次のステップに進めていってください」と塾生たちを激励しました。



全国、全道大会出場を報告 120

大阪府で12月25日～28日に行われたバレーボールの全国都道府県選抜大会、苫小牧市で1月8日～10日に行われた全道中学校スケート大会に出場した本別中学校（池浦暢校長）の生徒3人が1月20日、役場を訪れ、高橋正夫町長へ結果を報告しました。バレーボールで全道の選抜選手として出場した野中柚杏さん（3年）は、「今回の出場経験を生かし頑張っていきたい」、スケート大会に出場した井出望友さん（2年）は、「全国出場を果たせなかったが、来年は行けるように頑張りたい」、同じくスケート大会で全国大会出場を決めた岡崎大真さん（3年）は「全国大会で悔いのないレースをしてきたい」と述べ、高橋町長は、「結果が全てではなく、目標を持って頑張ってください」と激励しました。



力強いスケーティング 27

第53回本別町スピードスケート選手権大会（本別スケート協会主催）が2月7日、町民スケートリンクで開催されました。大会は100mから3,000mの6種目で行われ、町内の幼児から高校生まで39人が出場。選手らは、父母や指導者らの声援を受けながら日頃の練習の成果を発揮し、ベストタイムを目指して力強いスケーティングを繰り広げました。



おもち食べて交流 24

仙美里小規模多機能型居宅介護事業所「陽だまりの里」による、もちつき交流会が2月4日、仙美里地区公民館で開催されました。交流会には、ひだまりの里や同地区の介護予防教室の利用者、仙美里保育所の幼児など約80人が参加。もちつき保存会十五夜会会員8人の協力のもと、参加者らは3臼のおもちをつき上げ、あんこやきなこ、納豆もちなどにいただきました。この他、保育所の子供たちが遊戯を披露したり、節分に合わせて鬼が登場するなど、世代を超えた交流で、会場が笑顔に包まれました。



50人でおもちつき 128

銀河サロン（運営委員会主催＝三井誠子委員長）もちつき交流会が1月28日、アースホールで行われました。運営ボランティアらの協力のもと、サロンの参加者約50人は、石臼と杵を使い、「よいしょ！」のかけ声とともに、力強く3臼のおもちをつき上げ、ついたおもちをあんこもちとお雑煮にして味わいました。参加した柏木町の澤田光枝さんは、「久しぶりのもちつきは楽しかったですよ」と語りました。



選挙について理解を深める 121

本別高校（児玉佳範校長）の2～3年生97人を対象に、町選挙管理委員会（小林信雄委員長）による選挙啓発出前講座が1月21日、同校で行われました。これは、公職選挙法改正により選挙権が18歳以上に引き下げられ、今年の参議院議員選挙から適用されるのに伴い実施されたもの。町選挙管理委員会の職員が、選挙の種類や投票方法、選挙の意義などの説明をしたほか、投票に実際使われている記載台や投票箱、投票用紙を使用し模擬投票が行われ、生徒たちは、選挙の仕組みや将来の社会、生活のため、1票を投じる大切さについて理解を深めました。



情報を広報電算担当へお寄せください ☎22-8121

5人が社会福祉関係功労者等表彰を受賞

2/15

平成27年度社会福祉関係功労者等十勝総合振興局長表彰の表彰状伝達式が2月15日、役場で開かれ、高橋正夫町長から町内の受賞者5人へ表彰状が手渡されました。この表彰は、社会福祉関係団体の役職員として15年以上業務に従事した人を対象としており、式には4人が出席。受賞者らは「このような賞をもらえるとは思っていなかったもので、大変感謝しています。今後も体に気を付けて頑張ります」などと喜びを語りました。受賞者と略歴は次の通り。



前列左から 山田さん、永井さん、棚村さん、今野さん

- 山田 英雄 さん = 本別町社会福祉協議会評議員、理事 (23年4か月)
- 棚村 憲昭 さん = 本別町社会福祉協議会評議員、理事、副会長 (21年4か月)
- 今野 保雄 さん = 本別町社会福祉協議会評議員、理事 (17年4か月)
- 遠藤 一雄 さん = 本別町社会福祉協議会評議員、理事 (17年4か月)
- 永井 志津子 さん = 身体障がい者福祉協会本別町分会監事、副会長 (16年)

ベストタイム目指して頑張る

2/16

標準記録を突破し、2月21日に札幌市で開催される第38回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会北海道予選会に出場する本別水泳スポーツ少年団(前田萌衣団長)の団員11人のうち7人が2月16日、町教育委員会を訪れ、中野博文教育長に全道大会出場を報告しました。選手らは、それぞれ出場種目のほか、「ベストタイムを出せるよう頑張ります」などと目標を語り、中野教育長は「体調管理に気を付けて、いい結果を残せるよう頑張ってきてください」と激励しました。



大会の結果(敬称略)

- 女子(13~14歳) 50m背泳ぎ= 羽生乃彩(本別中2年) 6位
- 女子(13~14歳) 200m平泳ぎ= 米澤萌香(本別中2年) 8位
- 男子(15~18歳) 200m平泳ぎ= 青山 巧(本別高校1年) 8位

切り絵に挑戦

2/15

公民館成人講座「切り絵教室」が2月15日、中央公民館で開催されました。帯広切り絵の会代表の山川友子さんを講師に迎え、参加した9人は、山川さんからカッターナイフで紙を切るときのコツなどを教わった後、早速、用意された絵の緑や模様の切り抜きに挑戦。細かい模様が悪戦苦闘しながらも、一つひとつ丁寧に切り抜き、最後は色紙を重ねて貼り合わせ、見事な切り絵作品を完成させました。



本高生が児童らにアドバイス

2/9

本別中央小学校(帰山孝美校長)の6年生43人を対象に本別高校(児玉佳範校長)と連携したキャリア教育が2月9日、同小学校で行われました。この取り組みは、同小学校の総合的な学習の時間で児童が将来の夢や希望の実現のため、中学校や高校での学習、生活などを学び、自主的に進路を選択・決定する力を育むことを目的に行われたもの。授業では、本別高校3年生の西川諒さんと岸田愛香さんが、小中学校と高校での学習内容の違いや学校生活の様子などを説明したほか、「あいさつや礼儀」、「自ら積極的に取り組む」など、高校進学までに身に付けておくべき事項について、児童らにアドバイスしました。



技決め優勝狙う

2/7

本別町鏡開き少年柔道大会(本別柔道連盟主催)が2月7日、町柔剣道場で開催されました。大会には、本別柔道少年団の小・中学生17人が出場。3部門の部門別予選リーグの後、決勝トーナメントが行われ、選手らは立技や寝技など多彩な技を決めながら、白熱した優勝争いを展開しました。成績は次の通り(敬称略)。

【小学生40kg級】

優勝=中田龍玖(本別中央小3年)

【小学生40kg超級】

優勝=南部弘輝(本別中央小3年)

【中学生の部】

優勝=石上晴康(勇足中2年)



地域挙げて多彩な催し

2/13

第34回勇足地区公民館まつり(実行委員会主催=東野孝男実行委員長)が2月13日、同公民館など3会場で開催されました。おまつりでは、バザーコーナーや作品展示、子どもカルタ大会のほか、ぞうり作りや絵手紙の体験教室、ゲートボール大会などの催しを実施。2部構成で行われた芸能発表では、同地区の幼児から大人まで31組が出演し、歌や遊戯、カラオケやダンスなど多彩なステージが披露され、地区内外から訪れた観客たちから大きな拍手や歓声が送られました。



ヨガで体をほぐす

2/8

家庭教育支援事業「なかよし」によるヨガ講座が2月8日、インストラクターの小林永枝さんを講師に迎え、健康管理センターで開催されました。小林さんは、参加した子育て中のママ6人へ出産前後の体の変化を説明しながら、骨盤のゆがみや日頃の筋肉の凝りを解消するヨガのストレッチ法を指導。「毎日少しずつでも体をほぐすことで、腰痛や肩こりが和らぐでしょう」とやさしく語り、参加者は手や足、腰の筋肉をゆっくりと伸ばしながらさわやかな汗を流しました。



未来に輝く 子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。
お父さん、お母さんのたくさんの愛に包まれてすくすく元気に育ってね！



向陽町
三浦 小乃羽
(おのほな) (みづのほな)



向陽町
新津 伶実
(あきら) (しんづ)

※写真は本人に了解を得た上で掲載しています

みんなの健康

379

◎計算式

BMI=体重(kg)÷

身長(m)÷身長(m)

(例) 身長150cmで、体重50kgの場合

50kg÷1.5m÷1.5m=

22.2

BMIは22.2となります。

★目標とするBMI

皆さんは、体重をどのくらい
の頻度で測定していますか？毎
日測定する人や、年に1回の健
診の時だけなど、いろいろな
がいろいろ
ると思いま
すが、自分
の体重が、
やせている
のか、肥満なのかを数字で表す
ことができます。その数字のこ
とを体格指数BMI(ボディ・
マス・インデックス)といいま
す。

体重について 考える!!

食事摂取基準2015年版より)

(日本人の

まず、自分の体重がBMI

で表すと、どのくらいになるの

か知ることが、大事なことだと

思います。そこから今の生活で

見直しが必要な部分が見え、生

活習慣病(高血糖・高脂血症・

高血圧等)を予防する第一歩に

なるのではないのでしょうか。

本別町国民健康保険病院

管理栄養士 乙戸ゆかり



銀河ホストライオン

足寄町

第41回

足寄町消費生活展

3月20日(日)

午前10時～正午

足寄町民センター

内容

・リサイクルショッピングコーナー

・ご家庭から提供していただいた品を
安価で販売します。

陸別町

銀河の森天文台から

木星観望会・

プラネタリウム上映

木星観望会

3月9日(水)～

3月20日(日)

午後1時～午後9時30分

※土・日曜日のみ午後7時30分から説明
会があります

・農畜産物消費拡大コーナー
農畜産物を販売します。
郷土物産展示即売コーナー
足寄町特産の螺旋フキの加工品など
を販売します。

※このほか、包丁研ぎ無料奉仕コーナー
や旭町ふれあいプラザ陶芸木彫クラブ
による作品展示販売、生こみ堆肥無料
配布など各種コーナーが盛りだくさん
です

詳細 足寄町役場住民課住民室住民
生活担当
☎2512141 内線223

プラネタリウム上映

上映日 開館日の土・日曜日、祝日

上映時間 1回目…午後3時

2回目…午後5時

3回目…午後8時

※1回30分程度

入館料《昼間》大人 300円

小・中学生 200円

《夜間》大人 500円

小・中学生 300円

※小学生未満 無料

休館日 毎週月・火曜日

詳細 銀河の森天文台

☎2718100

自らの生命、身体、 財産は自らが守る

本別町防火管理者連絡協議会(宮崎統会長)
による防火研修会が2月17日、中央公民館で行
われました。研修会には同協議会の会員23人が
参加。防火管理者の責務や過去の火災事例を再
確認したほか、火災を想定した図上訓練も行われ、
「被害を最小限に留めるため、いかに自衛
消防活動を行うか」を題材にグループで討論し、
消防用設備等の重要性について理解を深めました。
宮崎会長は「とても有意義な研修会で参加
者全員が防火意識を高めることができた」と語
りました。



マリンバの音色を楽しむ

柏木町自治会の介護予防教室「か
しわの会」(同自治会厚生部主催)が2月17
日、本別生活館で開かれました。この教室は、
地域の高齢者などの認知症予防を目的に月1
回開催しており、今回は帯広信用金庫が地域
貢献で行っている「おびしん音楽教室」を招
き、マリンバ(木琴の仲間)の演奏会を実施。
音更町出身でマリンバ奏者の笹井由香さんが
「川の流れるように」など高齢者なら誰でも
知っている5曲を演奏したほか、リズム遊び
で身体を動かすなど、約50人の参加者たちは、
音楽を楽しみました。



情報を広報電算担当へお寄せください ☎22-8121

ご寄付ありがとうございます

平成28年1月16日から2月15日

次の通りご寄付をいただきました。
紙上を借りて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付

各金10,000円 ……東京都 石井礼人

宮城県 天岸義忠

計金270,000円 ……匿名27人

ぎやまふんぱん

本のある暮らし 180

戸籍のまど

お誕生

1月後半から
2月前半の
届出分

野原 帆高ほのかく 祐樹すけ 友美ともみ 1/18 北4丁目
多留木 咲奈さきな 謙介けんけい 寛子かんな 1/28 上本別
山崎 莉佳りか 真生まみ 奈央のの 2/9 清流町

ご結婚

(助川 嵩幸たけゆき 美蘭みらん 別
橋場 未来みらい 帯広市

おくやみ

坂井 博重ひろしげ 79歳 1/18 緑 町
坂井 トキとぎ 100歳 1/29 清流町
平尾 福恵ふくえ 93歳 2/2 清流町
山下 義弘よしのり 75歳 2/5 清流町
高橋 善信ぜんのぶ 83歳 2/13 仙美里3

わたしたちのまち

前月比
人口 **7,548人(-3)**
男 **3,715人(-1)**
女 **3,833人(-2)**
世帯数 **3,728戸(+5)**
〔1月末日住民基本台帳〕

来るべ! 来ちゃうべ! 新幹線!!

北海道新幹線がいよいよ3月26日に開業。毎日のように新聞やテレビで取り上げられています。図書館では新幹線の魅力たっぷりの本や、東京駅まで沿線各地の観光ガイドブックをそろえ、北海道新幹線をご紹介します。最新型の車両や新駅舎、観光名所・名物など、見どころ満載です。この春、あなたも鉄道の旅に出てみませんか。



フリーゲージ・トレインが運ぶ 北海道の未来
～北海道新幹線を200%活用する～
北海道にとって鉄道とは何かを改めてひもとくとともに、世界最先端の高速鉄道を生かし、広く北海道に新幹線効果をもたらす具体的な方策を示します。

まっふるマガジン青森
開業を迎える北海道新幹線などの最新ニュースや季節ごとの魅力、必食グルメなど、初めて青森を訪れる人にも分かりやすくご紹介。



のりものスーパーずかん2237
電車、車、飛行機、船などを2237種集めた大図鑑。北海道新幹線やリニアモーターカーなど、最新の乗り物や珍しい乗り物が登場。「のりものカード」が並ぶようなレイアウトは男子の心をとりこにします。

※3月に図書館展示コーナーで貸し出します。この他の本もありますのでご利用ください

お問い合わせ先
本別町図書館
(愛称:ぶつくる一丸)
本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112